

取扱説明書

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、未永くご愛用いただけますようお願いいたします。お読みになったあとは大切に保管してください。



警告

- ◎ 廃棄するときは専門業者にお任せするか、購入店へご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。



注意

- ◎ 移動は必ず2人で行ってください。倒れてけがをすることがあります。
- ◎ 長距離の移動は天板の長手方向に動かしてしてください。また設置や収納の際、天板の短手方向に動かすときは、ゆっくり行ってください。倒れてけがをすることがあります。
- ◎ 移動するときは、キャスターのストッパーを解除してください。解除していない状態で引きすったり、押ししたりしないでください。倒れてけがをすることがあります。
- ◎ 天板を操作するときは、手を開閉部から離してください。手をはさまれてけがをすることがあります。
- ◎ 天板の操作、製品の移動の際、テーブルの周りに人がいないことを確認してから操作、移動をしてください。人にあたってけがをすることがあります。
- ◎ 天板のロックは確実に行ってください。天板が倒れてけがをすることがあります。
- ◎ 天板の端に重いものを乗せないでください。倒れてけがをすることがあります。
- ◎ テーブルに腰を掛けたり、乗ったりしないでください。倒れてけがをすることがあります。
- ◎ テーブルの上にトータルで最大積載質量40kg（等分布）以上となるものを載せないでください。変形、破損及び落下してケガをすることがあります。
- ◎ 段差がある床面で落下や衝撃を加えたり、凹凸や溝のある床面で移動したり使用したりしないでください。倒れてけがをしたり製品が破損することがあります。
- ◎ アジャスターは、調整範囲以内であることを確認（点検）の上、使用してください。キャスターが脱落することがあります。
- ◎ 乱暴な取扱、改造、分解は絶対にしないでください。破損やけがをすることがあります。
- ◎ 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
- ◎ 用途以外では使用しないでください。けがをすることがあります。
- ◎ 直射日光や、ストーブなどの高熱をさけてください。変形、変色及び火災の原因になります。
- ◎ 高温のものを直接テーブルの上に置かないでください。変形、変色、破損の原因になります。
- ◎ この製品は室内用です。野外、水のかかる所では使用しないでください。また、湿気、乾燥の著しいところも避けてください。天板がたわんだり、変形することがあります。

健やかな空気質の確保のために換気励行のお願い

1. 製品購入時の注意事項
購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通気を十分に行うように心掛けてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。
2. 温度や湿度の変化による換気の励行
室内が著しく高温多湿になる場合（温度 28℃、相対湿度 50%超が目安）には、窓を開め切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

品質表示

品番	天板色	寸法（単位：mm）			質量 （単位：kg）
		幅	奥行	高さ	
ATN-N7045	DW ダークウッド	700	450	720	16
	NA ナチュラル				
	WH ホワイト				
ATN-N1845	DW ダークウッド	1800	450	720	27
	NA ナチュラル				
	WH ホワイト				
ATN-N1860	DW ダークウッド	1800	600	720	32
	NA ナチュラル				
	WH ホワイト				

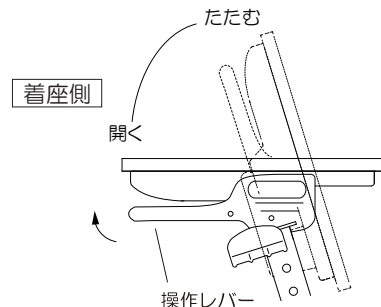
構造部材

天板	18mm 厚低圧メラミン化粧板 芯材：パーティクルボード エッジ：ABS 樹脂
フレーム	25×25mm/25×70mm スチール角パイプ・スチール 粉体塗装：シルバー色
脚	30×50mm/30×60mm スチール槽円パイプ・スチール 粉体塗装：シルバー色 φ65mm ウレタン双輪キャスター（ストッパー付 2 個・ストッパー無 2 個）

機能説明

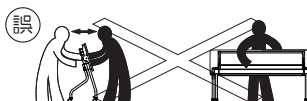
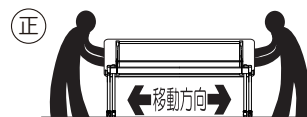
●天板の開閉のしかた

- ・レバーを矢印の方向に動かすとロックが解除し、天板を開閉することができます。
- ・必ず天板の着座側をもって、確実にロックが掛かるまでゆっくりと回転させてください。



●移動のしかた（注意事項）

- ・収納時、移動時（天板を跳ね上げた状態）には、天板の短手方向を必ず 2 人で持ち、動かしてください。
- ・移動は長手方向に行ってください。

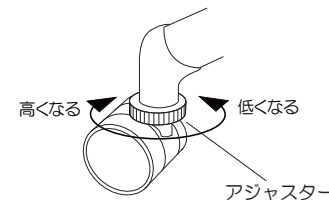


△注意

- ・テーブルの中央部分を持って、前後に押し引きしますと、本体が転倒する恐れがありますので絶対に行わないでください。キャスターのストッパーが解除されていることを、事前に確認してください。
- ・脚部に足をかけて動かさないでください。本体が転倒する恐れがあります。

●高さ調整・アジャスター機能

- ・天板の高さを調整するときは脚部のアジャスターを回して調整してください。
- 【調整範囲】+10mm まで調整可能

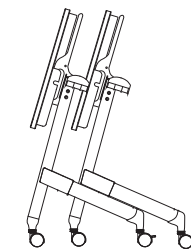


△注意

- ・調整範囲以上は回さないでください。キャスターが脱落します。

●収納のしかた

- ・収納するときは平行に重ねてください。（スタッキングピッチ：
奥行450タイプ … 152mm
奥行600タイプ … 157mm）



保証期間

ご購入日より	対象部分	
1 年間	表面部	塗装及び部品の変・退色、天板の著しい劣化
2 年間	機構部	開閉機構の故障
3 年間	構造部	脚部の構造部品の破損

- 上記の保証期間は、一般のオフィスにおいて、通常の勤務状態で使用した場合を想定したもので、24時間、年中無休での勤務やこれに準ずる過度な使用方をする保証期間ではありません。
- 保証期間経過後の修理については、原則として有償とさせていただきます。

藤沢工業株式会社 JOIFA432

本社：岐阜市日野南 7-1-7
東京：東京都中央区八丁堀 2-20-1 藤和八丁堀ビル4F
静岡：静岡県藤枝市前島 2 丁目28番17号
大阪：大阪市中央区安堂寺町 2-2-11 NTビル7F
広島：広島市西区東観音町17番18号 同仁ビル2階201号
九州：福岡市博多区山王 1-16-26 筑紫センタービル205

TEL (058) 247-3311
TEL (03) 3552-8824
TEL (054) 634-2102
TEL (06) 6761-5511
TEL (082) 291-9725
TEL (092) 433-5599

お手入れ方法

通常は柔らかい布で乾拭きしてください。
汚れた場合は薄めた中性洗剤をよく絞った布で汚れを拭き取り、洗剤が残らないように水に浸し固く絞った布で汚れを拭き取り、その後柔らかい布で乾拭きしてください。
※シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉類は使用しないでください。



注意

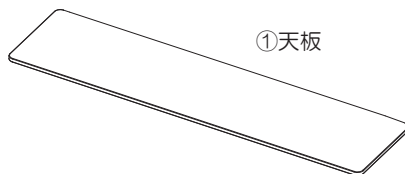
組立の前に必ずお読みください。不適切な組立は事故につながる場合があります。
重量がありますので、2人以上で組立してください。

- 工具類の取扱いには十分注意してください。
- 組立の際は、お子様に注意し広い場所で行ってください。
- 組立説明書に従って、組立してください。手順を間違えると組立できないことがあります。
また、ネジの部分は確実に組立してください。不十分ですと使用中に製品が破損してけがをすることがあります。
- 組立の際は、製品及び床面を傷つけないようにご注意ください。

部材・部品一覧

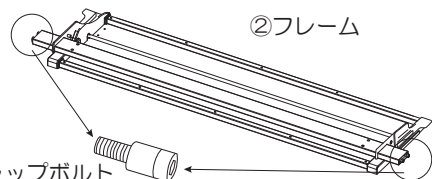
(組立前に、組立部材・組立部品をご確認ください。)

ATNT-N1845 DW
ATNT-N1845 NA
ATNT-N1845 WH
ATNT-N1860 DW
ATNT-N1860 NA
ATNT-N1860 WH



①天板

ATNF-N1845
ATNF-N1860



②フレーム

③脚 (R・L)

④キャップボルト
M8×45 カラー付 4本
※フレームに仮締めしてあります。



⑤平頭ボルト (長)
M6×35 4本



⑥平頭ボルト (短)
M6×15 4本



⑦六角レンチ (小)
対辺 4 1本



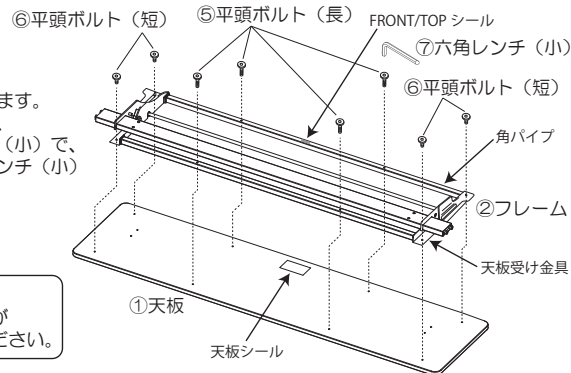
⑧六角レンチ (大)
対辺 6 1本

組立方法

(組立の際は万一に備え、軍手を着用していただくようお願いいたします。)

手順①

- ①天板をナットがある面を上にして置きます。
- ①天板の上に②フレームの FRONT/TOP シールの位置が天板シール側にくるように②フレームを置きます。
- ②フレームの穴位置を①天板のナット位置に合わせて、角パイプの穴は⑤平頭ボルト (長) を⑦六角レンチ (小) で、天板受け金具の穴は⑥平頭ボルト (短) を⑦六角レンチ (小) で仮締めます。すべてのボルトを仮締めしたら本締めしてください。

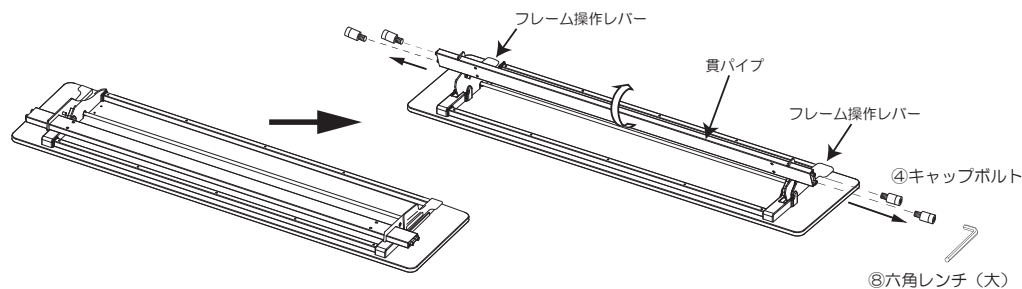


注意

フレームと天板の向きを間違えると転倒する恐れがありますので注意してください。

手順②

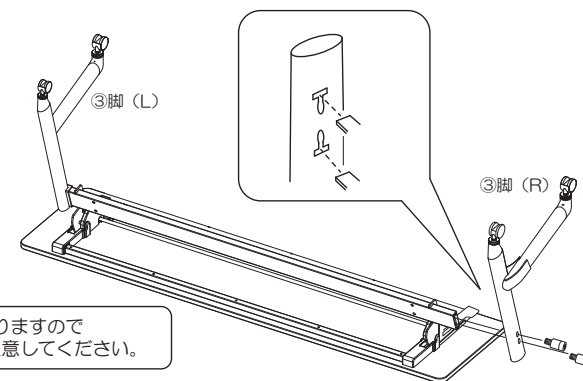
フレーム操作レバーを押しながら②フレームの貫パイプを起こします。
貫パイプの左右に仮締めしてある④キャップボルトを⑧六角レンチ (大) で外します。



手順③

②フレームの貫パイプの端部に③脚の穴と貫パイプの突起を合わせてはめ込みます。

手順② で外した④キャップボルトを⑧六角レンチ (大) で仮締めます。

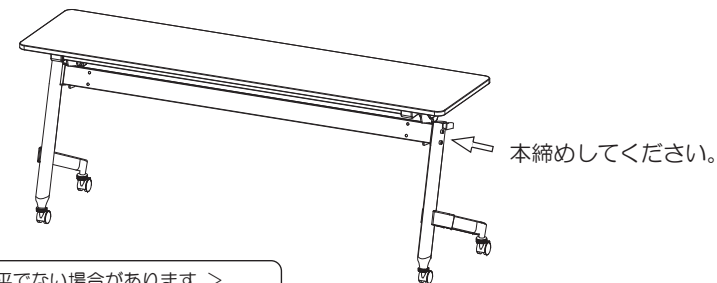


注意

脚にはR・Lがありますので
取付け間違いに注意してください。

手順④

製品を起こし、水平レベルを合わせて④キャップボルトを⑧六角レンチ (大) で本締めしてください。



注意

<床面が水平でない場合があります。>
天板を起こした際は、天板に軽く荷重をかけ、ガタツキがないかを確認してください。